



**ROTARY
CONNECTS
THE WORLD**

Stand by You

～あなたと共に～

国際ロータリー 第2660地区

ガバナー **四宮孝郎**



2019—2020 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 9月号 Vol.3

CONTENTS

ガバナーメッセージ(基本的教育と識字率向上月間によせて)	1
ロータリーの友月間に寄せて 『ロータリーの友を身近に』	2
2019—20年度 意義ある奉仕賞について	3
クラブ社会奉仕・国際奉仕合同委員長会議 報告	4
米山奨学委員会 大学等/奨学金担当説明会 報告	5
インターアクト海外研修 in バンコク 報告	6
RID3450インターアクト(香港)受け入れ 報告	8
2019—20年度のための地区研修・協議会 収支報告	10
地区大会のご案内	11
地区ローターアクト 活動報告	13
地区ウェブサイトを更新	14
My ROTARY 登録率	15
2019年7月度 会員数・出席報告	16
コーディネーターニュース	17
ハイライトよねやま	18
文庫通信	22
敬弔・お知らせ	23

基本的教育と 識字率向上月間によせて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

四宮 孝郎

(大阪西南RC)



世界には子供たちが基本的な教育を受けることができず、成人でも十分に読み書きできない国や地域があります。

もし文字を読み書きできなかったら・・・

もし計算の仕方が分からなかったら・・・

現代社会において我々は今の日常生活を送ることはできないでしょう・・・

しかし現在でも世界で非識字人口は成人で7億8100万人(世界の成人人口の15%)、その3分の2くらいは女性となっています。

なぜ読み書きのできない人々がこれほど多いのでしょうか!?

貧困や差別、紛争などの理由により学校に通うべき年齢で教育を受けられないことがその要因です。世界中で5800万人の子供たちが学校に通うことができません。

教育費が払えないどころか、子供が家庭の労働力となり仕事をして収入を得なければならない貧困地域があります。また、女兒よりも男児の教育に力を入れる傾向があり、女の子は勉強をする必要が無いと考える親たちも多くいます。たとえ学校があったとしても遠くて通う事ができない地域もあります。

これらの問題に対して、我々ロータリアンは何ができるのでしょうか!?

ロータリー財団の人道的奉仕の重点分野を思い起こしてみましよう。

「経済と地域社会の発展」に基づき親や保護者への職業訓練を行うことで子供を労働から解放することができます。

「平和と紛争予防・紛争解決」により安全に教育を受けることのできる環境を作り、教育の必要性を親や保護者に説くことができます。

これらは問題解決の糸口のほんの一つにすぎませんが、我々ロータリアンは「世界を変える行動人」です。

世界中にある「つながり」をもとに手を取り合って、多くのクラブが活動を実施しています。

まず「地域社会のニーズ」を調べてみましょう。

そのニーズには

- *成人の識字教育が必要
- *子供たちが学校に通えるような支援が必要
- *教育効果を高める為の支援が必要
- *教材が必要


などがあるはずです。

それらのニーズに応える為に「教育施設の設置」「スクールバスの提供」「教員の研修・指導」「教材書籍の提供」「教育環境を整える為に衛生施設の提供」などのプロジェクトが実施されています。

これらのプロジェクトを進める為にロータリー財団の「地区補助金」を利用することができますし、成果の持続可能なプロジェクトには「グローバル補助金」を利用することも可能です。

地区で作成している「補助金ハンドブック」を参照ください。

私達ロータリアンにできることは沢山あるはずですよ。共に行動して参りましょう!



ロータリーの友月間に寄せて 『ロータリーの友』を身近に

ロータリーの友 地区委員 **葉田いつの**
(大阪西南RC)

この度「ロータリーの友」地区代表委員に任命された葉田です。初めての経験ですが、これを良いチャンスととらえて私なりの見方で「ロータリーの友」を紹介したいと思います。

新幹線に乗ると前の網に雑誌置いていますよね。暇だから、つい手に取って見ますよね。その感覚で「ロータリーの友」を読んで下さい。

「ロータリーの友」はロータリアン同士が議論して、交流を図る場を提供します。東北の復興も写真を直に見ることができますし、それに対してエールを送ることもできます。ロータリアンがこのmagazineを身近に置いて読んで頂きたいです。そこから、友情の輪が広がり、交流の場が生まれれば、それこそTHE ロータリアンです。

◆『ロータリーの友』の変遷

1952年大阪で開かれた地区大会で次年度から日本が2つの地域に分割される事が決定しました。2地区になっても連絡を密にするため、共通の機関紙に創刊が企画されました。

◆『ロータリーの友』月間

国際ロータリーが2015年度に、今まで4月設定されていた雑誌月間を無くしました。そこで、ロータリーの友委員会、理事会の決定で、9月を「ロータリーの友月間」として新設しました。

◆『ロータリーの友』ウェブサイト

毎月1日に公開。ロータリーのウェブサイトから「ロータリーの友」電子版を読むことができます。電子版を活用して、クラブの活動報告、俳句、和歌、その他どしどし、「ロータリーの友」に積極的な投稿をお願いします。

2019-20年度 意義ある奉仕賞について

意義ある奉仕賞委員会 委員長
直前ガバナー

山本博史
(大阪南RC)

2018-19年度、それまでの「意義ある業績賞」は「意義ある奉仕賞」と名称をあらため、申請要件や方法も新しくなりました。

クラブの申請を地区（意義ある奉仕賞委員会の推薦を経て地区ガバナー）が承認すれば、クラブは受賞することができるうえ、「意義ある業績賞」は1地区につき1クラブでしたが、「意義ある奉仕賞」はいくつでも申請および承認が可能です。本年度も昨年同様でありますのでご留意下さい。

各クラブにおかれましては、下記詳細をご確認のうえ申請下さい。

【意義ある奉仕賞】

地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。クラブが地域社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した奉仕活動を、地区が認証します。

推薦者 クラブ会長

推薦期日 2020年5月31日

申請方法 オンライン(My ROTARY→会員コーナー→各種賞・表彰)で申請し、意義ある奉仕賞委員会の承認を経て、ガバナーが承認します(書類による申請はできません)

申請要件 *クラブが地元社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した社会奉仕活動

*財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動

*地域社会においてロータリーのイメージを向上する活動

*他のロータリークラブの模範となる活動

*年度内、1クラブ1申請に限る

「意義ある奉仕賞」についてご質問がございましたら、意義ある奉仕賞委員会(ガバナー事務所 gov@ri.2660.gr.jp または 06-6264-2660)までお問い合わせ下さい。

クラブ社会奉仕・国際奉仕 合同委員長会議 報告

社会奉仕委員会 委員長

佐田 幸夫

(大阪ユニバーサルシティRC)

日 時：2019年7月27日(土) 14:00～16:30

場 所：大阪社会福祉指導センター 5階

参加者：四宮孝郎G、地区R財団委員会委員長 福家 宏PG、山本博史直前G、簡 仁一GE、AG、AGE、高谷晋介地区代表幹事、菅本泰年ローターアクト委員会委員長、村橋義晃ロータリー財団委員会補助金小委員会委員長、前田要之助国際奉仕委員会委員長、社会奉仕委員会委員長 佐田幸夫ほか、地区関係者29名、クラブ国際奉仕委員長60名、クラブ社会奉仕委員長67名 合計173名

開会に当たり四宮孝郎Gから、社会奉仕、国際奉仕の連携が国際ロータリーの流れであり、今回の合同委員長会議の開催について、また、地区社会奉仕・国際奉仕委員会の役割、本会議の意義についてお話がありました。続いて、地区社会奉仕委員長 佐田幸夫から、本会議のプログラム、地区社会奉仕委員会の役割や活動内容、情報提供について説明しました。

前田地区国際奉仕委員長から、地区補助金申請、グローバル補助金の申請状況と活用について、また本日の講演者や講演内容についての紹介、国際大会の報告と案内について説明がありました。続いて、村橋地区ロータリー財団委員会補助金小委員会委員長、宮里委員より、「奉仕活動とロータリー財団補助金」について、具体的な申請要件及びスケジュール、積極的な補助金活用の呼びかけがありました。

菅本地区ローターアクト委員長、上村地区ローターアクト代表、中山地区ローターアクト幹事より、2019-20年度第1回献血に関する報告及び「ローターアクト サポートシステムについて」と題して、RACの行動力、若い力が発揮された事例発表と活用の呼びかけ、またFacebookでRACの活動・魅力を配信しており、フォローのお願いがありました。次に、大阪府健康医療部薬務課の矢作 啓様は、薬物乱用の現状について、「近年、大麻乱用で検挙された未成年者が増加している」との認識を示され、問題の深刻化と薬物乱用防止の重要性を訴え、根絶に向け理解と協力を呼びかけました。

講演では、ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)総主事の近藤高史様を講師にお迎えし、「今、この時！世界の子供たち」というテーマでお話し頂きました。ハンガーゼロとは、飢餓のない世界のこと、飢餓・貧困と闘いながら懸命に生きようとする人々に協力し、飢餓撲滅への取り組みをご紹介いただきました。水と衛生、母子と健康などロータリーの6重点分野に関わる事業を展開されており大変興味深く拝聴しました。次に、伊藤地区国際奉仕副委員長から、国際大会の報告と案内がありました。今回のハンブルク国際大会は、当地区から202名が登録、地区ナイトも大勢の参加者で大盛況となりました。次回の国際大会は、2020年6月6日～10日ホノルル(ハワイ)にて開催されます。地区ナイトも開催されますので、奮ってご参加、ご登録下さい。

閉会挨拶は、簡 仁一GEより本日のご講評を頂き、クラブ社会奉仕・国際奉仕合同委員長会議が終了しました。



米山奨学委員会 大学等／奨学金担当者説明会 報告

米山奨学委員会 副委員長 **生駒 伸夫**
(大阪RC)

日 時：2019年7月19日(金) 15:00～17:00

場 所：ガバナー事務所 会議室

参加者：四宮孝郎ガバナー、簡 仁一ガバナーエレクト、高谷晋介地区代表幹事、地区米山奨学委員会 委員長・廣瀬 彰久、副委員長・清水久博、末松大幸、生駒伸夫、委員・金子 薫、森本尚孝、山田康雄、金山信利、坂田妙子、田中正美、魚谷健司(地区役員3名、委員会11名)

参加校：大阪大学、大阪教育大学、大阪市立大学、立命館大学、大阪音楽大学、大阪経済大学、大阪経済法科大学、大阪工業大学、大阪産業大学、大阪商業大学、追手門学院大学、関西大学、関西医科大学、近畿大学、大阪学院大学、相愛大学、摂南大学、大阪国際大学、大阪成蹊大学、滋慶医療科学大学院大学、大阪女学院大学、大阪ハイテクノロジー専門学校、OCA大阪デザイン&IT専門学校、大阪日本語教育センター(24校28名)

2019年7月19日(金)午後3時よりガバナー事務所会議室において、地区米山奨学委員会・大学等奨学金担当者説明会を開催し、大学(大学院大学を含む)21校と専門学校3校の合計24校から28名の留学生や奨学金のご担当者が参加されました。

出席者の紹介の後、四宮ガバナーの挨拶では、アダム・スミスの「傾ける耳、涙する目、差し伸べる手」という米山梅吉翁を象徴する言葉とともにその偉業が語られ、米山奨学事業の発足から累計21,024名の奨学生をお世話してきたこと、世界中で卒業生が活躍されていることなどを話されました。

説明会の本題は、「米山奨学委員会の活動方針と推薦校へのお願い」として廣瀬委員長が米山奨学制度の概略を紹介し、現状の国別の奨学生の人数と国籍バランスを考慮した選考の考え方、ロータリーがどのような学生を求めているか、奨学期間を終えた学友たちがロータリークラブとどう係わり続けているか等を、DVD動画をも交えながら学校関係者に説明しました。特に、当奨学事業は奨学金を支給するだけでなく、世話クラブ制・カウンセラー制に基づきロータリークラブの奉仕活動を理解をしていただくことが重要であるとの説明がありました。そのため、選考基準については、学力や研究内容のほか「ロータリアンと積極的に交流を持てるかどうか」、「将来ロータリアンとなって、共にロータリー活動を行う資質があるかどうか」、「将来自国に帰っても日本と自国との架け橋となりうる人材であるかどうか」などの事項に重きを置いて選考している旨を説明しました。

質疑応答では、まず廣瀬委員長から事前に回収していたアンケートに記載されていた質問や疑問・ご意見から全体で共有していただくべきものを取り上げ、補足説明を行いました。また、参加校からそれ以外の共有すべき課題について質問を頂きました。

その後、清水副委員長の閉会挨拶により全体での会議を終え、引き続きその場で大学関係者と委員長・副委員長らの名刺交換、個別懇談を行いました。





インターアクト海外研修 in バンコク 報告

インターアクト委員会 委員長 **西浦 誠二**
(大阪天王寺RC)

日時：2019年8月2日(金)～6日(火)

ホストクラブ：高槻RC

ホスト校：高槻中学校高等学校

訪問地：タイ バンコク

受入れクラブ：RI3350地区

参加校：高槻中学校高等学校・四天王寺高等学校中学校・金光八尾中学校高等学校・相愛中学校高等学校・清風学園中学校高等学校・大阪桐蔭中学校高等学校・浪速中学校高等学校・大阪国際大和田中学校高等学校・開明中学校高等学校・アサンプション国際中学校高等学校

参加者：インターアクター 65名、各校顧問11名、ロータリアン36名、看護師2名、添乗員2名 総勢116名

本年度のインターアクト海外研修はタイ、バンコクRI3350地区に訪問させて頂きました。この海外研修の目的は、インターアクターの皆さんに体験を通して国際交流と奉仕の精神、異文化などを学んでもらうプログラムです。

出発にあたり、関西空港4階会議室にて高槻中学高等学校の柳委員長の開会宣言により結団式を行いました。式には海外研修に参加する生徒65名、引率同伴者51名の116名及び見送りに来られた四宮G、簡GEをはじめ多くのロータリアン及びご家族にも参加していただきました。

バンコク到着は16時。空港ではRI3350地区の大勢のロータリアンに出迎えを受けました。

また、夕食時にも7名の現地ロータリアンが参加して下さり、宿泊ホテルの中華料理に舌鼓を打ちました。

8月3日(土)：バンカピー高校にてRI3350地区のタノンサックガバナー、スチポン青少年委員長をはじめ、ノミニー、他多くのロータリアン、学生、高校スタッフおよび11校から集まったインターアクター 70名によって熱烈的な歓迎を受けました。まさに地区をあげた一大行事であるようでした。

当日の大きな目的は交流事業と奉仕活動です。両国のインターアクトを合わせると約130名の大人数になるので、タイの生徒と日本の生徒が交ざった班に分かれ、班ごとにチームの名前を作りタイ側が事前に用意していた6色のバンダナを巻くようにしました。

そしてそのチームを中心として行動をすることになり、午後からの奉仕活動は、公園での植樹、池の水の浄化および清掃作業、公園にある遊具のペンキ塗りを、2班ずつに分かれて行いました。作業終了後の発表では、初めての経験が多く、特にペンキ塗りでは衣服にペンキがついて大変でしたが、言葉の壁を乗り越え協力して作業を行うことによって友情が育まれました。当初はおとなしかったチームは打ち解け合うにつれ、ウエルカムパーティーやチーム単位での演し物の発表でも、会話も弾み活発に行動するようになりました。

8月4日(日)：朝食後、バンコク寺院(王宮、エメラルド寺院、ワットアルン、ワットポー)を巡りました。日本では見ることのできない煌びやかな寺院にみなさん感動したようです。午後からは昨日プレゼントしていただいた全員お揃いのロータリークラブのTシャツを着て週末しか開催されないチャットウチャットマーケットに行きました。

そこで昨日一緒に行動していたタイインターアクターと合流して、各班ごと或いは小グループになりマーケットの中を回りました。マーケットの中は多くの雑貨店とその他のお店が千以上もひしめき合い、相当な人出で迷路のような場所でしたが、大きなトラブルもなく楽しんで買い物をして、そのままフェアウエルパーティを行うホテルに帰りました。

パーティーにはマーケットを一緒に回ってもらったRI3350地区のインターアクター、タノンサックガバナー夫婦、パストガバナー、スチポン青少年委員長などオールキャストに近いメンバーでパーティーに参加していただきました。日本文化



の紹介を各校がそれぞれテーマ別に英語で行いました。特にアニメの人気は日本もタイも共通であると実感いたしました。パーティーの最後には「恋するフォーチュンクッキー」を1番は日本語、2番はタイ語で踊り、途中からはインターアクター全員で踊りました。そして最後は恒例の河内音頭です。曲がかかり会場いっぱいになり、輪になって踊りだすと、タイの人たちも見よう見まねで徐々に踊れるようになり、最後は非常に盛り上がりました。

8月5日(月)：朝食後チェックアウトを行いバスに乗り込みました。今日はアユタヤ遺跡を含む世界遺産の観光です。ワットマハタート、ワットプラシーサンペッド、ワットヤイチャイモンコン、ウィハーンモンコンポピットを回りインターアクターが楽しみにしていた象に乗っての散策です。時間は10分間にも満たないものですが、日本ではできないとても貴重な体験をしたと喜んでいました。

解団式は空港からほど近いコーンランタレストランという広大な広さを誇るタイ料理の店でおこないました。解団式を済ませ食事が終わる頃、幹事校の柳委員長の提案により全員で恋するフォーチュンクッキーを踊りました。まさにこの海外研修を締めくくるとなるフィナーレになり、無事この海外研修を終える事ができました。

この旅を通じて異文化を知り、世界に興味を持ち、そして日本の良さを再確認して、参加したインターアクターたちが世界に羽ばたくきっかけになる研修旅行であることを希望して私のご報告とさせていただきます。

最後になりましたが、今回お世話になりました幹事校、ホストRC、顧問の先生及びご同行して頂いたロータリアンまた、RI3350地区の皆様、バンコク米山学友会の皆様には心より御礼申し上げます。





RID3450インターアクト(香港)受け入れ 報告

インターアクト委員会 委員長 **西浦 誠二**
(大阪天王寺RC)

RID3450、ガブリエル、インターアクト前年度委員長を団長とする、香港インターアクター 32名、ロータリアン2名、合計34名のインターアクト海外研修を受け入れました。当RID2660のホスト校は四天王寺高等学校中学校、協力校として清風学園、浪速中学校・高等学校のインターアクターに参加協力していただきました。

今回の訪問は香港RID3450からの受け入れ依頼を受け実施されたものですが、当地区のバンコク海外研修の直後ということもあり、お盆休みまでという時間的にはタイトなものでした。一昨年当地区の海外研修をRID3450で受け入れて頂いた経緯があり、相互交流の意味で受け入れを決定いたしました。しかし、ちょうど来日と前後して香港のデモが活発になり空港でもストライキが発生していました。当日までやきもきしておりましたが、無事34名全員来日することができました。

2か月前に事前打ち合わせに行った際、香港の生徒より事前にプログラムの打ち合わせをしたいということでしたので当地区のホスト校の四天王寺高等学校中学校の稲上インターアクター委員長とメールでの打ち合わせを重ね、日本で体験したい事を聞きそれに応えるかたちで生徒たちがプログラムを考えました。香港の生徒たちは日本の茶道の体験と日本の老人ホームの見学を希望され、二日間のプログラムの中に組み入れることにしました。また今回、公共交通機関の移動が多かったのであらかじめ大阪滞在中の移動金額をチャージしたICOCAを購入し全員に渡しました。これにより滞在中、切符購入で並ぶこともなく非常にスムーズな移動ができたことと喜ばれました。

2日間のプログラム

8月9日

さかい利晶の杜での茶道体験をした後、堺市役所展望ホールにて世界遺産になった仁徳天皇陵古墳の見学、そして大阪天王寺RC吉田会長が社長を務める泉南乳業の工場見学。そこで出された抹茶ソフトクリームの美味しさに、皆が歓喜の声をあげました。

夜はバリタワホテルにてウエルカムパーティー(参加者81名、内学生67名)を行い、インターアクター同士の活動報告と交流、バナー交換、河内音頭を全員で踊りました。

8月10日

朝10時、淳風会おおさか(特別養護老人ホーム)を見学。全員合わせて50名規模の見学になったので三班に分かれて、それぞれの班に施設責任者がつき案内していただきました。また見学後の質疑応答の際には日本の介護保険制度や料金体系など活発な質問があり、日本の介護に非常に興味を持っているようでした。

午後からは大阪駅で香港、日本混合のグループに分かれ自分たちで作ったミッションを達成する自由散策を行いました。四天王寺高等学校で行われた交流会(参加者86名、内学生70名)ではプレゼント交換や自由散策の報告などを行い、また四宮ガバナー、簡ガバナーエレクトに駆けつけていただき貴重な話をさせていただきました。交流会の後、お盆のこの時期だけ行われる四天王寺の万灯供養見学を行い、その幻想的で荘厳な光景に感動し、お互いの再会を約束して二日間の交流プログラムを終えました。

今回の受け入れにあたりまして、社会福祉法人淳風会様、泉南乳業様、ホスト校、協力校、ホストRCの皆様をはじめ、プログラムに参加していただいたロータリアン、ご協力いただいた皆様には心より感謝申し上げます。



2019-20年度ののための 地区研修・協議会 収支報告

日時：2019年4月13日(土) 12:00～17:00

場所：大阪国際会議場

収入の部

科目	分担金	予算		決算		差額	備考
100名以上のクラブ	150,000	6	900,000	6	900,000	0	
50～100名未満のクラブ	120,000	10	1,200,000	9	1,080,000	120,000	
30～50名未満のクラブ	90,000	39	3,510,000	40	3,600,000	-90,000	
10～30名未満のクラブ	70,000	26	1,820,000	25	1,750,000	70,000	
他地区からの入金(DVD代)					393,000		地区口座へ入金
利息						0	
合計			7,430,000		7,723,000	100,000	

支出の部

項目	内容	予算	決算	差額	備考
会場費	会場	2,208,384	2,249,584	-41,200	大阪国際会議場
	音響・照明・備品等	1,150,000	1,103,244	46,756	大阪国際会議場・コムエンス
	看板その他	626,400	626,400	0	セイカ
	前垂れ(60枚)	32,400	32,400	0	日宣
	当日飲料	56,160	54,691	1,469	伊藤園
	小計	4,073,344	4,066,319	7,025	
会合費	室料	52,920	69,173	-16,253	大阪国際会議場
	備品	12,343	1,570	10,773	大阪国際会議場
	小計	65,263	70,743	-5,480	
印刷費	プログラム冊子	561,600	561,600	0	セイカ
	アテンダンスカード	71,280	71,280	0	
	小計	632,880	632,880	0	
記録費	RI会長動画編集	410,400	410,400	0	MBS企画 (*1)
	記録	297,000	297,000	0	福沢ビデオプランニング
	サイト追加制作費	108,000	108,000	0	協電業商会
	小計	815,400	815,400	0	
謝礼金	ピアノ・歌唱	50,000	30,000	20,000	ソングリーダー：岩島様
	講師代	0	0	0	
	小計	50,000	30,000	20,000	
人件費	G事務所給与負担金	1,000,000	1,000,000	0	
	小計	1,000,000	1,000,000	0	
雑費	ピアノ調律	21,600	21,600	0	ヤマハミュージックリテイリング
	振込手数料	5,076	4,644	432	
	資料コピー代	19,722	14,122	5,600	
	損害保険料	27,200	27,200	0	
	郵送代		10,530	-10,530	ヤマト運輸
	小計	73,598	78,096	-4,498	
地区活動費予算へ戻入		719,515	1,029,562		
合計		7,430,000	7,723,000		

ガバナー事務所へ送金	5,020,265
------------	-----------

(*1) 内、393,000円については他地区から入金あり。



Stand by you
—あなたと共に—

2019-2020年度 国際ロータリー 第2660地区

地区大会

2019年 13日 金
12月 14日 土

リーガロイヤルホテル
(大阪)
〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68
TEL:06-6648-1121

グランキューブ大阪
(大阪府立国際会議場)
〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51
TEL:06-4803-5555



ホストクラブ:大阪西南ロータリークラブ

Stand by you —あなたと共に—

Rotary connects the world ～ロータリーは世界をつなぐ～
 今年度のRI会長テーマにありますように、私たちはロータリーを通じて
 様々な友人や地域社会とのつながりを持っています。
 そして、それを更に強くさせてくれるのが地区大会です。
 今年度の地区大会は、来たる12月13日(金)～14日(土)
 リーガロイヤルホテルと大阪国際会議場にて開催されます。

RI会長代理を招聘しない初の試みとなりますが、プログラムをより充実させ、
 皆様楽しんでいただける内容にしたいと考えております。
 特に二日目の本会議終了後には、青少年へのエールの気持ちを込めた
 公開シンポジウムを開催する予定です。
 一人でも多くの方々の参加をお待ち致しております。

2019～2020年度
 国際ロータリー第2660地区
 ガバナー 四宮 孝郎



公開
 シンポジウム
 2日目
 16:00～

若者が躍進する 世界を目指して

スポーツの世界では、国際大会や強豪ひしめく海外のチームで
 活躍する若者たちが年々増えています。
 若いころから様々な経験をつみ、国内外問わず活躍の場を見出していく。
 そんな青少年へエールを込めて、スポーツ界を代表する方々からお話しをお聞きます。

会員ご家族も参加可能です。

出演者

大畑 大介 (おおはた だいすけ)

1975年11月11日生まれ
 慶応大学付属鎌倉高等学校 /
 京都産業大学出身
 元ラグビー日本代表
 神戸製鋼コベルコスティーラーズ、アンパサダー
 東京オリンピック、パラリンピック競技大会組織委員会
 アスリート委員会委員
 ラグビーワールドカップ2019 アンパサダー
 日本代表キャプテンを務めるラグビー
 日本代表の牽引役としてW杯2度の出場
 を果たし、現在はラグビーの普及や
 人材育成に力を入れている。2016年11月、職業球団に所属する
 フォルトワグビーが数社ある中で、
 新しい挑戦をした個人や団体を
 激励する「ラグビー殿堂」に選ばれる。



鳥谷 敬 (とりたに たかし)

阪神タイガース 内野手
 1981年6月26日東京都生まれ。聖隷学園高校、
 早稲田大学を経て、2003年阪神タイガース入団。
 日本野球機構(NPB)公式戦133試合出場記録。
 13シーズン連続試合出場(いずれも替代2倍)
 史上50人目の公式戦200本安打および、
 史上15人目の公式戦1000打席達成。
 通算年としては、NPB公式戦シーズン最多打点記録
 (104打点)およびNPB史上最高の667試合連続
 フルインフィールド記録、セリーグのシーズン最多
 犠牲打記録(400犠打)を保持している。
 阪神への入団後、2010年と2011年に選手会長、
 2012年から2016年まで主将を務め、チームを
 取りまくる立派なリーダー、チームワーク、協同性の
 重要性のほか、職業の重要性など、チームリーダー
 として様々な経験を積む。



進行・コーディネーター

小澤 昭博 (おざわ あきひろ)

1969年3月15日生まれ
 明治大学文学部出身
 読売テレビ編成局アナウンサー
 テレファンタジー
 読売スポーツ局チーフプロデューサー
 読売新聞、スポーツ報知(野球・ゴルフなど)
 朝生ワイド 下・多田久典
 受賞歴: 2000年第29回MNSアナウンス大賞
 テレビ部門大賞 受賞



セッション ses1on

青少年の心を育む ～高校野球50年～

出演者 渡辺 元智 (わたなべ もとのり)

横浜国立大学名誉教授



1944年11月3日、神奈川県藤沢市生まれ。横浜高校で2年主将から外野手のレギュ
 ラーを獲得。65年5月に母校・横浜高校の野球
 部コーチに就かれ、68年に監督に就任。73年
 のセンバツで初の出場選手となった。その後、
 関東学院大に再入学。教員免許を取得して社
 会科教師となる。80年の選手会長で初優勝。
 2015年7月に表彰するまで選手会長には春
 夏29度(3回は2度の兼任)出場し、春・夏
 2度の優勝。99年にはエース松坂大輔
 (現・中日)を中心に史上5校目の春夏連続勝
 達成、約半世紀の明治神宮大会。98年秋の国体
 を含めて4冠に輝いた。この年は公式戦出場
 の44連勝と圧倒的な強さを誇った。現在は、青少
 年教育等の講演会で全国を飛び回っている。

セッション ses2on

ゼロから1へ

出演者 山田 幸代 (やまだ さちよ)

ラクリオスオーストラリア代表



1982年8月18日生まれ。滋賀県出身。中学、高
 校時代はバスケットボール部に所属。滋賀県立
 長浜北高等学校では3年連続で全国大会に出場。
 チームのキャプテンを務める。大学時代にラク
 ロスに出会い、その魅力にとりつかれる。ラク
 ロスを始めた翌年には年代別日本代表に選出。
 その後数々のタイトルを獲得。2005年には日
 本代表としてW杯に出場し、5位入賞の原動力
 となる。また大学卒業後は大手通信会社に就職
 し、社内でトップセールスを記録するなど、プロ
 活動を始めるとは思っていなかった。2007年にフ
 リランス選手として活躍中、現在は日本初の
 プロラクロス選手として活躍中。世界ラクロス
 協会選手会メンバー、アジア、オセアニア代表、
 京都国際大会大使、京都マラソン応援大使。

会場へのアクセス

Access

- 京阪中之島駅2番出口すぐ(国際会議場)⇨リーガロイヤルホテル(徒歩5分)
- JR難波駅より徒歩15分
- JR野田線難波3号出口より徒歩10分
- 阪神福島駅3番出口より徒歩10分



会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト代表 **上村優太**
(守口RAC)

「ローターアクト第1回地区献血」報告
2019-20年度第1回地区献血を下記の日程で行いました。

日 時：2019年7月21日(日) 10時～16時
場 所：イオン大日前・京橋駅前・樟葉駅前・梅田HEP前・
難波バス停前
ホストクラブ：寝屋川IRAC



献血活動

日本赤十字社様の協力で第1回地区献血を大阪府下5地点にて行いました。地区献血は第2660地区RAが1994年から継続している伝統行事です。当日は地区内RC、IAC、地区内外RACに加え、大阪府学生献血推進協議会の皆様、計312名で呼びかけ活動を行いました。結果は受付者数441名、採血者数376名に献血のご協力をいただくことができ、近年の地区献血で最高となる採血者数となりました。

各地点での結果は下記の通りです。

- イオン大日前 受付者数98名 採血者数82名
 - 京橋駅前 受付者数100名 採血者数84名
 - 樟葉駅前 受付者数66名 採血者数54名
 - 梅田HEP前 受付者数102名 採血者数88名
 - 難波バス停前(高島屋前) 受付者数75名 献血者数68名
- 合計 受付者数441名 採血者数376名(目標に対し+76名)

呼びかけ活動にご参加いただいた多くのRCの皆さま、採血にご協力いただいた方々に深く御礼申し上げます。今回の結果を励みにし今後の献血活動が更に実りあるものになるよう、会員一同精進して参ります。

献血・RAC広報活動

今回より各地点にて「RAC広報」活動も行いました。6月に行った地区行事「リーダーシップフォーラム」では地区献血に向けて各クラブRAC広報のプラカードを作成しました。献血前後の待機中の方にプラカードを用いて「RACとはどのような団体か」「活動内容」についてRACの魅力を会員1人1人がPRしました。

その結果、第2660地区RAのSNSフォロワー数は、Facebookは1317名から1329名へ12名、Instagramは384名から416名と32名増加しました。SNSへフォローしていただいた方には記念品「防水スマートフォンケース」をプレゼントしました。

また、地区広報委員会の取り組みとして、Instagramのライブ配信機能を使用し、採血者数の中間報告と最終結果報告を行いました。中継のようなかたちで配信が出来るため、行事に参加できなかった方もリアルタイムでRAC活動を視聴いただくことが可能です。今後もRACの認知度を上げ、RACの魅力をより多くの方へ届けられる様、広報活動にも力を入れてまいります。

第2回地区献血は2020年2月16日(日)を予定しております。
皆様のご参加、RAC一同心よりお待ち申し上げます。



地区ウェブサイトを更新

地区ウェブサイトを更新しました。ご利用ください。

2660 ローターリー

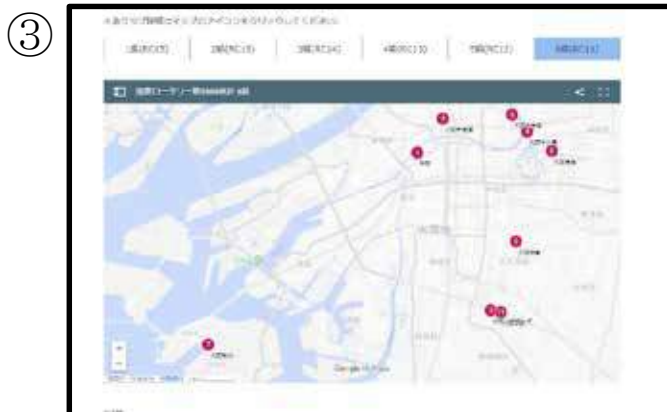
検索



新地区ウェブサイトの7つの特徴

1. クラブの奉仕事業や広報活動を手軽に投稿できるフォームを新設しました。(①)。
2. 公式訪問・地区セミナー・IMロータリーデーをはじめ地区の行事日程は勿論のこと、地区の各委員会の日程もカレンダーで見ることができます(②)。
3. スマホ対応をしていますので、タブレット端末でも見やすくなりました。
4. メーキャップ情報をよりわかりやすくするために、Googleマップとリンクさせました(③)。
5. 会員各位の情報共有・発信に役立つように各SNSへのシェア機能を設けました。
6. 地区セミナー・クラブ委員長会議の諸資料はすべてダウンロードできるように、終了後に掲載します。
7. 緊急時には地区ホームページにお知らせを掲載します。

※当地区のウェブサイトはSSLを取り入れセキュリティに配慮しています。



2018-19年度 国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2019年8月度]

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第1組	池田	30	26	86.7%
	池田くれは	35	32	91.4%
	箕面	29	20	69.0%
	箕面千里中央	20	8	40.0%
	大阪水都	44	30	68.2%
	大阪中央	62	62	100.0%
	大阪北梅田	59	31	52.5%
	大阪北	194	126	64.9%
	大阪大淀	36	20	55.6%
	大阪そねざき	32	16	50.0%
	大阪梅田	37	21	56.8%
	大阪梅田東	32	27	84.4%
	豊中	38	27	71.1%
	豊中千里	36	25	69.4%
	豊中南	22	13	59.1%
合計	706	484	68.6%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第4組	東大阪	74	61	82.4%
	東大阪東	58	37	63.8%
	東大阪西	30	6	20.0%
	東大阪中央	18	15	83.3%
	東大阪みどり	22	7	31.8%
	大阪柏原	28	11	39.3%
	大阪御堂筋本町	47	24	51.1%
	大阪難波	58	28	48.3%
	大阪ネクスト	23	14	60.9%
	大阪南	179	152	84.9%
	八尾	63	44	69.8%
	八尾中央	11	9	81.8%
	八尾東	27	6	22.2%
	合計	638	414	64.9%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第2組	茨木	29	23	79.3%
	茨木東	38	14	36.8%
	茨木西	30	27	90.0%
	大阪東淀ちゃやまち	22	8	36.4%
	大阪淀川	25	7	28.0%
	千里	29	18	62.1%
	千里メイプル	20	13	65.0%
	摂津	32	9	28.1%
	新大阪	33	28	84.8%
	吹田	60	56	93.3%
	吹田江坂	30	25	83.3%
	吹田西	50	50	100.0%
	高槻	47	38	80.9%
	高槻東	37	34	91.9%
	高槻西	19	15	78.9%
合計	501	365	72.9%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第5組	大阪堂島	41	33	80.5%
	大阪フレンド	21	10	47.6%
	大阪みおつくし	14	7	50.0%
	大阪西北	33	19	57.6%
	大阪リバーサイド	32	32	100.0%
	大阪船場	34	22	64.7%
	大阪心斎橋	38	25	65.8%
	大阪西南	105	73	69.5%
	大阪ユニバーサルシティ	39	31	79.5%
	大阪アーバン	28	27	96.4%
	大阪うつぼ	38	30	78.9%
	大阪西	104	62	59.6%
	合計	527	371	70.4%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第3組	大東	39	26	66.7%
	大東中央	25	6	24.0%
	枚方	47	18	38.3%
	門真	27	14	51.9%
	交野	36	14	38.9%
	香里園	16	12	75.0%
	くずは	83	82	98.8%
	守口	42	14	33.3%
	守口イブニング	25	4	16.0%
	寝屋川	39	7	17.9%
	大阪東	127	97	76.4%
	大阪城東	34	18	52.9%
	大阪城北	58	34	58.6%
	大阪鶴見	31	22	71.0%
	合計	629	368	58.5%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第6組	大阪	262	67	25.6%
	大阪イブニング	15	11	73.3%
	大阪平野	49	41	83.7%
	大阪城南	44	43	97.7%
	大阪中之島	35	34	97.1%
	大阪大手前	25	25	100.0%
	大阪咲洲	19	17	89.5%
	大阪東南	35	26	74.3%
	大阪天満橋	48	29	60.4%
	大阪天王寺	54	27	50.0%
	大阪帝塚山	46	25	54.3%
合計	632	345	54.6%	

	会員数	登録人数	%
2019年 8月 1日	3633	2347	64.6%

2019年7月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期	7月末会員数		入会	退会	増減	例	出席率	ホームクラブ
		初会員 数	全員	女性	者数 累計	者数 累計				
I M 第1組	池田	30	30	2	0	0	0	3	88.62	87.47
	池田くれは	34	35	4	1	0	1	4	90.90	90.90
	箕面	29	28	3	0	1	-1	3	—	88.70
	箕面千里中央	20	20	4	0	0	0	3	89.18	78.00
	大阪水都	40	45	14	5	0	5	2	87.17	73.07
	大阪中央 (内、ミレニアズ衛星)	55	62 (13)	11 (5)	7	0	7	4	88.05	77.29
	大阪北梅田	60	59	6	0	1	-1	3	72.32	64.41
	大阪北	189	194	0	6	1	5	4	81.55	65.12
	大阪大淀	36	36	0	0	0	0	3	86.27	78.43
	大阪そねざき	30	32	19	2	0	2	4	84.40	74.60
	大阪梅田	36	37	8	1	0	1	4	85.18	71.83
	大阪梅田東	32	32	0	0	0	0	3	75.08	62.15
	豊中	36	37	3	2	1	1	4	85.26	75.50
	豊中千里	36	36	3	0	0	0	4	86.28	76.34
	豊中南	22	22	2	0	0	0	4	79.85	77.52
小計	685	705	79	24	4	20		84.29	76.09	
I M 第2組	茨木	29	28	4	0	1	-1	5	84.12	80.48
	茨木東	37	38	5	1	0	1	4	76.58	72.92
	茨木西	29	30	4	1	0	1	4	—	86.67
	大阪東淀ちゃやまち	22	22	2	0	0	0	3	92.25	85.88
	大阪淀川	25	25	5	0	0	0	3	88.00	74.60
	千里	29	29	1	0	0	0	4	86.10	76.80
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	—	83.12
	摂津	32	32	2	0	0	0	4	94.25	83.13
	新大阪	33	33	1	0	0	0	4	—	82.69
	吹田	60	60	9	0	0	0	4	94.64	89.02
吹田江坂	30	30	2	0	0	0	4	98.28	86.05	
吹田西	49	50	2	1	0	1	4	100.00	90.48	
高槻	48	47	7	0	1	-1	4	—	81.03	
高槻東	36	35	1	1	2	-1	4	95.14	90.97	
高槻西	17	19	0	2	0	2	4	100.00	92.11	
小計	496	498	49	6	4	2		91.76	83.73	
I M 第3組	大東	38	39	0	1	0	1	4	100.00	92.06
	大東中央	25	25	12	0	0	0	3	88.23	71.53
	枚方	46	47	2	1	0	1	4	—	75.22
	門真	27	27	5	0	0	0	3	93.53	82.97
	交野	34	36	1	2	0	2	4	87.24	78.50
	香里園	16	16	0	0	0	0	3	—	82.21
	くずは	83	83	3	0	0	0	4	66.56	64.59
	守口	42	42	5	0	0	0	3	82.51	80.03
	守口イブニング	24	25	5	1	0	1	3	85.33	76.00
	寝屋川	37	39	4	2	0	2	3	84.88	81.27
大阪東	125	127	0	2	0	2	4	92.42	79.50	
大阪城東	34	34	8	0	0	0	4	89.48	82.87	
大阪城北	58	58	6	0	0	0	4	74.54	53.23	
大阪鶴見	30	31	3	1	0	1	4	82.44	77.05	
小計	619	629	54	10	0	10		85.60	76.93	

I M 組	クラブ名	7月期	7月末会員数		入会	退会	増減	例	出席率	ホームクラブ
		初会員 数	全員	女性	者数 累計	者数 累計				
I M 第4組	東大阪	74	74	0	1	1	0	5	86.48	81.40
	東大阪東	58	58	4	0	0	0	4	82.90	65.34
	東大阪西	29	30	0	1	0	1	4	—	82.11
	東大阪中央	19	18	2	0	1	-1	4	98.63	94.12
	東大阪みどり	22	22	0	0	0	0	4	72.36	59.21
	大阪柏原	27	28	2	1	0	1	4	93.47	92.50
	大阪御堂筋本町	47	47	4	0	0	0	3	—	74.37
	大阪難波	56	58	0	2	0	2	4	86.34	80.10
	大阪ネクスト	23	23	8	0	0	0	2	32.50	26.00
	大阪南 (内、なみはや衛星)	178	179 (7)	11 (1)	1	0	1	4	82.17	71.29
	八尾	60	63	0	3	0	3	5	87.18	85.72
八尾中央	11	11	0	0	0	0	5	85.45	83.64	
八尾東	27	27	1	0	0	0	3	67.67	63.38	
小計	631	638	32	9	2	7		79.56	73.78	
I M 第5組	大阪堂島	41	40	3	0	1	-1	2	81.57	67.07
	大阪フレンド	21	21	6	0	0	0	3	88.05	79.35
	大阪みおつくし	14	14	8	0	0	0	2	53.55	53.55
	大阪西北	33	33	0	0	0	0	4	87.70	82.39
	大阪リバーサイド	33	32	7	0	1	-1	4	96.48	81.90
	大阪船場	33	34	1	1	0	1	4	92.50	86.50
	大阪心斎橋	38	38	0	0	0	0	4	—	77.63
	大阪西南	104	105	28	1	0	1	5	91.34	68.57
	大阪ユニバーサルシティ	38	39	5	1	0	1	4	—	69.39
	大阪アーバン	27	28	5	1	0	1	4	—	91.97
	大阪うつぼ	38	38	4	0	0	0	4	90.48	81.47
大阪西	103	104	0	1	0	1	4	82.62	76.16	
小計	523	526	67	5	2	3		84.92	76.33	
I M 第6組	大阪	257	262	2	6	1	5	4	76.09	60.62
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	78.33	58.33
	大阪平野	47	49	2	2	0	2	3	97.16	87.95
	大阪城南	44	44	0	0	0	0	4	100.00	88.10
	大阪中之島	35	35	1	0	0	0	4	97.14	80.03
	大阪大手前	25	25	3	0	0	0	4	83.60	72.68
	大阪咲洲	18	20	0	2	0	2	5	80.00	78.00
	大阪東南	35	35	3	0	0	0	4	76.43	63.57
	大阪天満橋	48	48	0	0	0	0	4	84.95	81.40
	大阪天王寺	52	54	0	2	0	2	4	—	79.80
	大阪帝塚山	44	46	4	2	0	2	4	90.02	83.20
小計	620	633	18	14	1	13		86.37	75.79	

合計	クラブ名	7月期	7月末会員数		入会	退会	増減	出席率	ホームクラブ
		初会員 数	全員	女性	者数 累計	者数 累計			
	80	3,574	3,629	299	68	13	55	85.4	77.1

※()内は衛星クラブの会員数



規定審議会(COL)で見たRIが会員増強にかける熱意の本気度

1. 私は去る4月のCOLに第2690地区代表議員として参加した。その中で最も議論白熱した案件はバリー・ラシンRI会長自らが提案者となった制定案19-72(ローターアクトクラブにRI加盟を認める件)であったと思う。彼が我々に必死に説明し、賛成するよう懇願した時の姿は忘れられない。結局、最初は否決、しかし翌日、動議を出し、また熱心な討議後の再採決は賛成多数で採択され、RACは正式にRIの仲間になった。議論の中で反対意見の中心は日本選出議員であった事に注目したい。私はこれを見てRIは何が何でも会員増強を最優先に考えているなと感じた。
2. 6月末日本全国でクラブ合併が3件あった、つまり6クラブが3クラブに減ったという事。更に終結クラブは7あったことから、自動的に合計10クラブ(衛星クラブも含めるならば12クラブ)減少したことになる。また、気になるのは終結したクラブ名の中の3つは多分創立50年以上と推定できる由緒あるクラブも存在していた。これは何を意味するか、その原因や実態を深く検証してみる必要があろう。
3. 自クラブに応じた長期的ビジョンを持ち、地道な戦略計画を確立し、会員全員があらゆる情報を共有し、各自が新会員最低一名を確保する意気込みこそ大切で、クラブ会長や増強委員のみに任せるのは絶対禁忌である。
4. 今後、会員増強or会員基盤強化は日本の伝統的価値観の基に従来型の会員募集をするのか、欧米型の中核的価値観重視、その上柔軟性を前面に出した会員募集をするのか、私はそれをあまり問題視しない。それより両者をミックスしたものか、又は両面作戦の同時実施こそが会員基盤強化への道ではないかと思う。
5. 現在のRI最大目標は会員増加であり、我々日本のロータリーは会員数の目標を105,000人と設定し、現在の2.5から今迄通りの3ゾーンに復帰・確保することだ。今後もRIの最大関心事である会員基盤強化に向け我々も声高く叫ぼうではありませんか。

第3地域ロータリーコーディネーター補佐 伊藤 文利

つながる力、つなげる力

2019年7月から第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐をつとめることになりましたRID2660の片山勉です。今回の原稿を書いている時期はこの任についてやっと1ヶ月が経過したところであり、まさによちよち歩きの状態ではありますが、しっかり足を地につけて、地区やクラブの皆様の活動に役立つ情報を発信すべく、活動を開始しておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

さる7月13日(土)に「第3地域戦略計画セミナー」が大阪で開催され、11地区のガバナーが出席され、本田博己PDGの基調講演「会員基盤向上はビジョン・戦略計画づくりから」の他、三木RI理事/北TRF管理委員/辰野RI理事エレクト/EPNC/RC/RPIC/RRFC/EMGAからの発表、そして全ガバナーがそれぞれ個性的な決意表明で終了しました。

公共イメージ向上の最初の言葉は「ロータリーを知らない人が多い」から始まります。

ロータリーは他の奉仕団体と比べ、質の高い奉仕活動を継続しているにも拘わらず、認知度が低いのは日本の伝統的価値観である「隠匿の美学」によるところもあるように思います。

現在はデジタル技術の進化により、多様な情報発信手段があり、マスメディアやテレビだけではありません。

RIのリソースは「My ROTARY」から発信されており、その登録率を高くすること、そして多くのロータリアンが「My ROTARY」から有効な情報を引き出し、またクラブの現況と奉仕活動を入力することが重要な課題となります。

そして、地区やクラブが大きな刺激を受けるのは、RIや他地区とクラブの現況・事例を知ることであり、違いや変化を相互に意識します。

ガバナーだけではなく地区やクラブの公共イメージ向上(広報)委員会に効果的な情報を提供し、コミュニケーションを深め、地区・クラブが「つながる力・つなげる力」を発揮できるように努力したいと思っています。

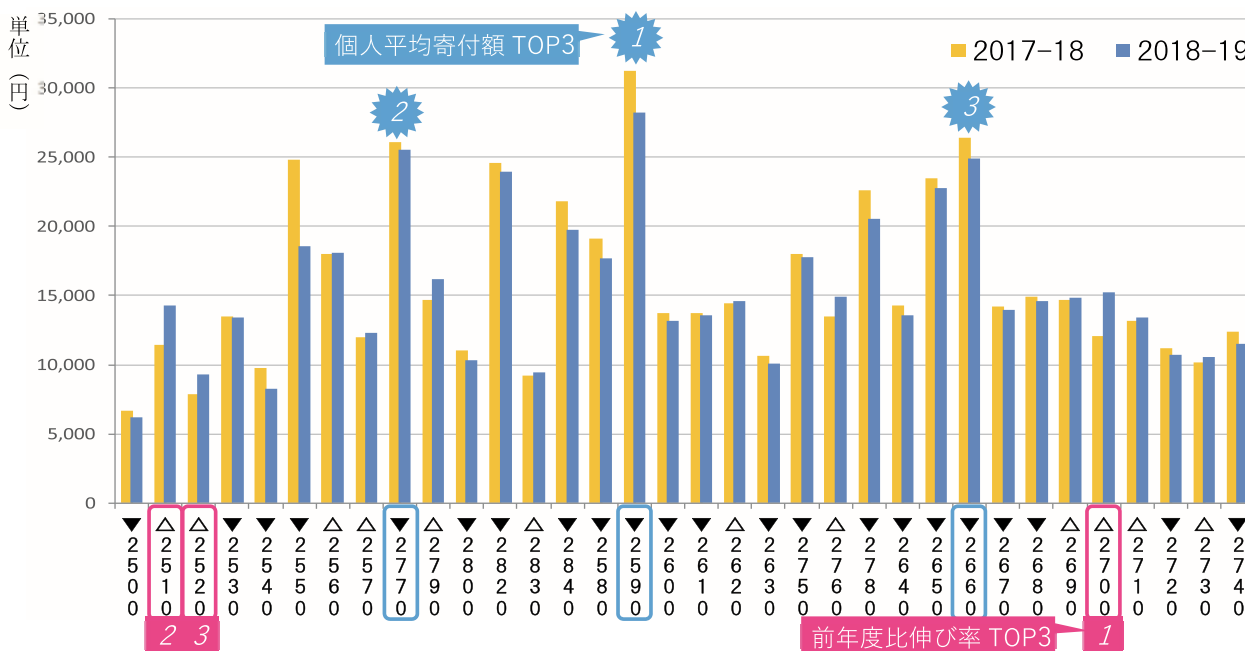
第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 片山 勉



1. 2018-19 年度寄付金結果 — 予算達成 14 億円超 —

2018-19 年度の寄付金は約 14 億 1,150 万円でした。前年度と比べて 1.6% 減（普通寄付金: 0.6% 増、特別寄付金: 2.5% 減）約 2,220 万円の減少となりました。当財団設立 50 周年を迎え多くのご寄付をいただいた前年度から大きく減少することなく、予算額 13 億 5 千万円を無事達成することができました。ご寄付をいただきましたロータリアン皆様のご尽力に厚く御礼申し上げます。

2019-20 年度も引き続きご協力賜りますようお願いいたします。



個人平均寄付額 TOP 3 全国平均 : 15,828 円

- 1 第 2590 地区 : 28,210 円
- 2 第 2770 地区 : 25,553 円
- 3 第 2660 地区 : 24,898 円

前年度比伸び率 TOP 3

- 1 第 2700 地区 : 125.8%
- 2 第 2510 地区 : 124.5%
- 3 第 2520 地区 : 118.6%

2. スリランカ学友会が総会を開催

爆破事件により延期されていたスリランカ米山学友会の総会が 6 月 4 日に開催され、8 人が参加しました。創立時から会長を務め、昨年 8 月に急逝したラクナース・ガマゲさん（1993-95/宇部西 RC）のために黙祷を捧げたあと、予算や年次報告書の承認、新役員を選任が行われました。新会長はサマラシンハ、ニシャンタ・ロハンさん（2002-05/飯塚 RC）、副会長はジ

ヤヤコディ、ニーラカンティ・サマンサさん（1987-88/神戸ハーバー RC）と、バナゲ・テェンナ・ゲダラ・サマンタ・クマラさん（2013-15/会津若松西 RC）、ほか幹事・会計など 8 人の役員が決定しました。同学友会では今後、ラクナース前会長の一週忌に合わせて無料医療キャンプを実施したいと計画を練っています。

3. 2019-20 年度地区米山奨学委員長セミナー

2019-20 年度地区米山奨学委員長対象の第 2 回セミナーが 6 月 20 日、都内で開催されました。『米山奨学事業 理解促進のために』と題した今回のセミナーでは、齋藤直美理事長の挨拶、水野功常務理事/選考・学務担当理事からの「委員長へ期待すること」に続いて、埼玉大学人文社会科学部教授・国際本部留学生アドバイザーの中本進一先生から「来日する留学生の新しい傾向」の講話と、第 2550 地区米山記念奨学委員長の長正英氏から、同地区での工夫



事例を発表いただきました。「大学の視点から見た留学生情報が有益だった」「具体的事例が参考になった」と、いずれも好評でした。

午後は、「奨学生の育成と危機管理」「学友会運営」「寄付増進」「指定校選定と奨学生選考」の 4 つのテーマに分かれて、グループディスカッションが行われました。各地区の課題や事例を共有しながら熱心な議論が続き、全体会議に戻ってからの質疑応答も活発でした。

参加者アンケートでは、「今回も大変勉強になった」「とても有意義なセミナーだった」との声が多かった一方、「個々の内容をもう少し深く聞きたかった」「グループディスカッションの時間をもっと長く取ってほしい」などの要望もいただきました。次回以降のセミナーに生かしてまいります。

4. 『米山梅吉ものがたり』が刊行されました

生誕 150 年/米山梅吉記念館創立 50 周年記念事業の一つとして、今月、『日本のロータリークラブ創設者 米山梅吉ものがたり ～奉仕の心で社会を拓く～』（銀の鈴社）が刊行されました。この本は「ジュニア・ノンフィクション シリーズ」の新刊で、“子ども（小学校高学年）から大人まで、みんなで読める伝記”となっています。しかし、内容はまさに本格派。著者の柴崎由紀氏が数年にわたり緻密な取材を重ね、豊富な写真や解説とともに、人間・米山梅吉



の足跡を浮き彫りにしています。

もちろん、ロータリーにおける功績やこれまであまり知られることのなかったエピソードも充実。第 16 章「没後 未来へと引き継がれる精神」では、日本最大規模の民間国際奨学事業として、当会についても紹介されています。

ご購入希望の方は、銀の鈴社オンラインストア

<http://ginsuzu.shop-pro.jp> ま

で。または、Amazon やお近くの書

店でもご注文いただけます。

価格：1,800 円（税別）

5. 【訃報】評議員 坂本俊雄氏逝去

評議員の坂本俊雄氏（第 2750 地区）が 6 月 17 日にご逝去されました。享年 85 歳でした。

坂本氏は、2007-08 年度および 2014-15 年度の国際ロータリー第 2750 地区ガバナーを務められ、最初のガバナー、ガバナーエレクトの時の 2 年間（2006-08 年）に続き、2015 年 9

月から 4 年にわたり、当会評議員としてご奉仕くださいました。そのほか、当会専門委員会の一つ、広報委員会の委員も 2011 年から 3 年間お務めくださいました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)



1. “絆 in モンゴル”が開催されました

7月27・28日の2日間、モンゴルの首都ウランバートルにて、米山学友による第2回世界大会“絆 in モンゴル”（主催：モンゴル米山学友会）が開催されました。

27日午後、Corporate Hotel and Convention Centreで開かれた式典には、世界16の国・地域出身の学友、ロータリアン、家族など、総勢548人が登録。日本を含め、モンゴル以外からのゲストが383人、モンゴル国内の学友や家族、ロータリアン、来賓が165人と、これまで以上の盛大な会となりました。

来賓として、当会の齋藤直美理事長、小沢一彦名誉理事長をはじめ常務理事、理事、評議員、ガバナー、ガバナーエレクト、パストガバナーなど多くの日本のロータリー役員に加え、モンゴル国のダムディン・ツォグトバートル外務大臣や高岡正人在モンゴル日本大使も出席。オープニングに上映されたドキュメンタリー映像と、最後にモンゴルの学友全員が登壇して披露されたオリジナルソング

「米山の絆」が会場を沸かせました。この式典の様子は、当日のモンゴル国内のニュース番組で報じられ、ロータリーと米山記念奨学事業のPRにも繋がりました。

格調高い式典の後は、ダンスエリアをしつらえた華やかなパーティールームに場所を移して懇親会がスタート。モンゴルの有名な歌



手も登場し、歌に合わせて踊ったり、チャリティオークションで盛り上がり、再会や新しい出会いを喜び合う参加者の笑顔と熱気が、最後まで会場をヒートアップさせました。

翌28日は、ウランバートル郊外のツーリストキャンプで、今回のために特別にミニナーダム（遊牧祭体験）が開催され、参加者は、モンゴル相撲や弓矢、馬術など、モンゴルの伝統文化を堪能。広大な草原の解放感の中、思い思いに楽しむ姿が見られました。

この2日間の公式行事だけでなく、空港での出迎えや移動、食事、観光を含めてモンゴル米山学友会が全面的にバックアップし、参加者の要望に応じて、前夜祭や新モンゴル学園見学、ビジネスフォーラムなども企画。2年前の第1回“感謝 in 熊本”大会でバトンを受けた同学友会が、ジャンチブ・ガルバドラッハ実行委員長、オイドブ・バトゲレル会長のリーダーシップの下、メンバー全員の総力を挙げて、ゲストを歓待するために奮闘してくれたことが十二分に伝わりました。

掲げたテーマの通り、国を越えた米山の“絆”の強さ、温かさを皆で噛みしめ、学友の感謝の思いや活躍を実感できた今回の素晴らしい大会について、『ロータリーの友』10月号のよねやまだより「米山月間特集」でも詳しくご報告します。どうぞお楽しみに！



2. よねやま親善大使ボロルトヤさん退任

昨年7月から第3代よねやま親善大使として活動してきたエンフボルド、ボロルトヤさん（モンゴル／2010-12／米沢RC）が、この9月から拠点をアメリカに移すことになり、今月をもって退任することとなりました。

前述の“絆 in モンゴル”式典でも、よねやま親善大使を代表して登壇するなど大活躍したボロルトヤさんは、その最後の活動として8月4日、茨城県つくば市で開催された第2820地区米山合同セミナーに出席。午前



の分科会では、米山奨学生対象の卓話研修会に講師として参加し、自身の経験から卓話のポイントをアドバイス。午後は、クラブ米山委員長やカウンセラーを交えた全体会議で、親善大使として最後のスピーチに臨みました。

「米山奨学生になって一番変わったのは『考え方』。米

山の事業は、人をポジティブにし、夢や自信を与えてくれる。奨学生もロータリアンの皆さんも、いろいろな出会いと挑戦を楽しみ、たくさん交流してください」と結び、会場から温かく大きな拍手が送られました。

よねやま親善大使としての1年余りで、日本全国からの招へいに応じて20回以上の講演を務めたボロルトヤさんに、当会の塙東男副理事長から感謝の盾が贈呈されました。



3. 寄付金速報 —2019-20年度も順調な滑り出し—

2019-20年度の最初の月となる7月の寄付金は約2億3,000万円でした。前年度と比べて0.02%減（普通寄付金:0.3%減、特別寄付金:0.8%増）約4万円の減少と、直近13年間で最高額だった前年度とほぼ同額となり、引き続き好調なスタートを切ることができました。

ご寄付をいただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。

米山記念奨学事業は、日本のロータリーが世界に誇る「ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト」です。今年度もさらなるご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

4. 2020年4月採用米山奨学生の募集開始

2020年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会から報告され、当会選考・学務委員会および常務理事会にて承認された指定校は、全国で558校（前年度540校）。指定校からの被推薦者数は1,821人（同1,784人）で、この中から新規奨学生588人*1が選ばれます。*1 継続生辞退、奨学期間6ヶ月の奨学生・地区奨励奨学生採用により変動あり
今回、初指校は13校（同9校）。数年ぶりに指定校に復活した大学も26校に上りました。6地区が例会に通える範囲の地区外の大学

を指定。また、大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、15地区（同12地区）33校（同23校）となりました。各地区米山記念奨学委員会では毎年、大学説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に合う多様な優秀な人材を採用しようと努力しています。

当会から8月7日に、全指定校に宛てて、メールで通知しました。指定校からの応募締切は、例年通り10月15日となります。
※指定校一覧や、各奨学金プログラムの募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)



ロータリー文庫通信378号 2019年8月 ガバナー座談会

ロータリーは時代と共に常に変化してきました。時代によってその変化の様相は異なります。その捉え方も異なります。今回は、過去20年～40年前に遡り、それぞれの時代のガバナーの座談会やシンポジウムの中で語られているその時々の課題や関心事を紹介します。

過去の日本のシニアリーダーたちが将来の日本のロータリーに期待していたことが何であったか、今の国際ロータリーを考える上で参考にしてください。

書名	著者 / 出版社	発行年	頁	
変革期のロータリー (座談会)	- ロータリーの友	1979 ・7月	P5	※
個人の自発的奉仕が根本 -再び変革期のロータリーについて (座談会)	- ロータリーの友	1980 ・4月	P5	※
いまロータリーに何が必要か (座談会)	- ロータリーの友	1985 ・5月	P5	※
新しい流れにどう対応するか (座談会)	- ロータリーの友	1989 ・6月	P5	※
われわれロータリアンの真価が問われるとき (座談会)	- ロータリーの友	1994 ・5月	P6	※
ロータリーについて (D.2780 地区大会会長幹事会シンポジウム)	- D.2780地区大会報告書	2000 ・10月	P11	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

* 資料の検索は文庫ホームページから <https://www.rotary-bunko.gr.jp>

ロータリー文庫 HP での、「ロータリー文庫検索」の検索方法を改善しました。
キーワードでの検索方法が充実し、下記のように「書籍・冊子等」 / 「記事」 / 「PDF」の
3つに絞って、資料が探しやすくなりました。ぜひご活用ください。

<キーワード検索>

◆絞り込み検索

書籍・冊子等を探す 記事を探す PDFを探す (複数選択可)

検索

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

杉 本 一 三 名誉会員 (八尾RC)

2019年7月26日 逝去 享年94歳

お知らせ

■東大阪中央RC

例会時間 変更 第1週のみ 18:30～

ビジターフィー 変更 第2週のみ 3,000円

■高槻西RC

ホームページ 新設 <https://takatsuki-west-rotary-club.jimdosite.com>

■高槻RC (例会場・事務所とも)

■高槻東RC (例会場・事務所とも)

■高槻西RC (例会場のみ)

住所(施設名称) 変更 「オーロラモール高槻西武」→「高槻阪急」(10月1日から)

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

2019-20年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー	四宮 孝郎	事務所長	五味 千秋	
地区代表幹事	高谷 晋介	事務所員	栗正 久美	井上 望美
地区副代表幹事	吹田 康雄		船橋美紗子	杉本 亜鶴巳
	上田 勝嗣		武井 知子	

所在地

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

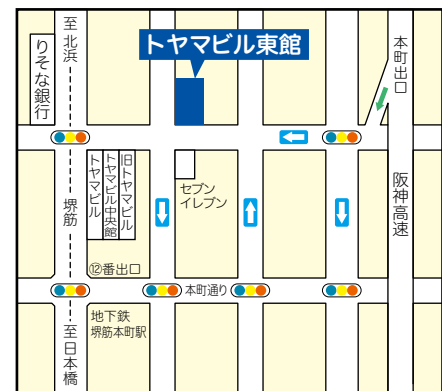
<https://www.ri2660.gr.jp/>

勤務時間

9:30~18:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季休暇 8/13~16
冬季休暇 12/30~1/5



※地下鉄堺筋線 堺筋本町駅 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております(最多36名)。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

- | | | | |
|---------|----------------|----------|----------------|
| ●ガバナー | 四宮 孝郎 (大阪西南RC) | ●地区副代表幹事 | 吹田 康雄 (大阪西南RC) |
| ●地区代表幹事 | 高谷 晋介 (大阪西南RC) | ●地区副代表幹事 | 上田 勝嗣 (大阪西南RC) |
| | | ●担当地区幹事 | 仲庭 昭一 (大阪西南RC) |

Rotary



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp